

平成27年度 事務事業マネジメントシート

事業名	北部公民館施設管理事業			会計	款	項目	大	小
				01	10	05	06	01
政策	03	3節 学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）		主管課	公民館			
施策	3-1	いつでも、どこでも、誰もができる生涯学習の推進		主管課長	中西 直人			

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	北部公民館利用者	意図	安全で快適に利用できる状態にする。
事業内容	北部公民館利用者が利用できるよう、施設の維持管理を行う。			
事業開始から現在までの状況変化	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和47年の開館以来、定期的な整備を実施しているが、老朽化に伴い臨時的な補修が増加している。 ・平成24年度には現在使用していない老朽化したボイラー撤去及び給水管漏水修繕を実施した。 			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成25年度	平成26年度	平成27年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
		①	施設の稼働率	47.50			
②	施設利用件数の増減率	48	-6	0.80	%	↑↑↑	当該年度／前年度－1
③	施設利用人数の増減率	56.60	-1.70	9.60	%	↑↑↑	当該年度／前年度－1
④							
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） ・安心、安全を基に安心して快適に利用できるようにする。 ・保全計画に沿った改修を進めていくとともに、小破修繕を行い施設の整備を実施する。
事務事業のコスト		平成25年度	平成26年度	平成27年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)		1,403,186	1,387,701	1,988,986			
事業費(b)(円)		5,786	5,701	5,786			
うち一般財源		5,786	5,701	5,786			
職員給与費(c)(円)		1,397,400	1,382,000	1,983,200			
人役・職員(人)		0.20	0.20	0.20			
人役・再任用(人)				0.20			
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H27)の改善計画	施設の老朽化に対応するため、緊急性の高いものから優先して修繕を行う。	③取組の課題	指定管理者と連絡を密にし、情報を共有し、施設の老朽化に対応するため、緊急性の高いものから優先して修繕を行っていく必要がある。
②今年度(H27)に実施した取組	定期的に指定管理者の連絡会議を実施し、施設管理及び運営上の課題を協議、情報の共有に努めた。	④今後の改善計画	実施計画に沿って、建物及び設備の保全を進めていくと同時に、特殊建築物定期報告の指摘事項を精査するなど、改善計画を作成し適切に施設整備事業を進めていく。